

あきしまの教育

編集・発行 昭島市教育委員会事務局

東京都昭島市田中町1-17-1 / ☎042(544)5111
http://www.city.akishima.lg.jp/

八王子市の田中孝さんは、昭島市出身で、自動車や複写機などに使われるミニチュアワイヤフロックスの創業者。これまで国内外の教育機関に寄付をし、社会貢献に尽力されてきました。平成27年度には、昭島市の小・中学校の教育環境の整備のために1億円の寄付をいただき、故郷である昭島市の子どもの健やかな育成に貢献されています。



田中孝さんに感謝状を贈呈
5000万円の寄付を
いただきました

さらにこのたび、高校生のための返済不要の給付型奨学金制度を設立してほしいと、5000万円の寄付をいただきました。これを受けて、教育長から感謝状を贈呈しました。

田中孝さんは、高校の授業料は軽減される制度があるが、入学準備の制服代や教材費に困ったり、遠征費やユニホーム代などが払えなくて部活をやめざるを得なくなったりする生徒がいる現実を聞き、「厳しい生活を送る子どもたちの充実した高校生活のための奨学金に充ててほしい。成績が良くななくても、一つでも得意なものがある子は堂々と生きていける。そういう子が輝ける奨学金にしてほしい。」と語られています。昭島市では、この寄付を財源として、昭島市給付型奨学金制度を創設します。

昭島市給付型奨学金制度を創設します

昭島市では、高等学校等に進学する生徒で、学習意欲がありながら、経済的な理由により、修学することが困難な方に、修学のために必要な学資金の一部

を奨学金として支給する、給付型奨学金制度を平成30年度入学予定の方から開始します。

○ 受給対象

保護者が奨学金を申請する年度の4月1日から市内に在住している中学3年生の方で、1学期の学業成績が一定の水準にあり、昭島市の就学援助費の認定基準を満たしている、生活態度が良好で校長の推薦を受けた方（生活保護受給の方は除く）

○ 募集人数

10人（昭島市奨学生選考委員会会で決定）

○ 奨学金の支給額

※入学準備金（入学の前年度に支給）
60,000円

※奨学金（月額）
15,000円

（卒業までの正規の修業期間内、毎年度7月に6ヶ月分、10・1月に3ヶ月分をまとめて支給）

※他から同種の給付金を受けている方は、その額を差し引きします。

○ 出願用紙の配布

募集要項、出願用紙等は、市内の中学校または教育委員会学務係で配布。

○ 出願方法

奨学生願書、在籍している中学校長の奨学生推薦調書（封印されているもの）、その他募集要項に記載されている書類等を教育委員会学務係へ提出。

○ 出願期間

10月2日（月）から10月20日（金）まで

◇ 出願された方には結果を郵送でお知らせします。

◇ 奨学生として決定された方は、入学後も現況届により、受給資格に関する事項の確認を毎年度行います。高等学校等に在学していない、正当な理由なく規定の届出がない、または、不正な手段により支給を受けた等の受給資格に欠ける場合には、奨学金を返還していただくこともあります。

◇ この給付型奨学金制度は昭島市田中孝奨学金基金を資金としています。



〔仮称〕教育福祉総合センター
整備事業の概要について

昭島市では、旧つつじが丘南小学校の跡地に、図書館を中心とした、多文化共生の推進や市民の交流、子育て支援などの機能をあわせ持つ、生涯学習の知の拠点となる施設の整備を進めています。

この施設の実施設設計が完了したため、事業内容等もあわせた概要を公開しました。

概要は、市公式ホームページの他、市役所5階教育福祉総合センター建設室で閲覧できます。

今後は、この実施設計を基に建設工事に着手し、平成31年度中の開館を目指します。

○施設に配置する主な機能

〔新築棟〕

図書館、郷土資料室

〔既存校舎棟〕

郷土資料室、教育センター、男女共同参画センター、子育てひろば、子ども家庭支援センター、児童発達支援担当、コミュニティ施設、防災倉庫
〔体育館棟〕
体育館



新築棟外観図 (イメージ)

〔昭島市民図書館よりご案内〕
〔国立国会図書館歴史の音源〕
のサービスを開始しました

「歴史的音源」とは、1900年から1950年頃までに国内で製造されたレコードなどに収録された音楽・演説などの音源のことです。クラシック・流行歌・落語・歌舞伎など約5万点の様々な貴重な音源を聞くことができます。ご利用の際は、図書館の「貸出券」をお持ちください。詳しい利用方法、案内については、昭島市民図書館ホームページをご覧ください。

昭島市で小中一貫教育の研究を進めています

昭島市教育委員会では、平成28年度から30年度の3年間、瑞雲中学校、武蔵野小学校、つつじが丘小学校の3校(瑞雲中ブロック)を小中一貫教育推進研究指定校として指定し、昭島市における小中一貫教育の在り方について研究を進めています。

小中一貫教育は、小学校6年間と中学校3年間を一体として捉えて義務教育9年間を一貫した考えのもとで教育活動を進めていくものです。小中一貫教育を進めることにより小学校と中学校の円滑な接続ができ、いわゆる「中1ギャップ」の解消を図ることが期待されています。他地域の取組から不登校出現率の減少、児童・生徒の規範意識の向上、異年齢集団での活動による自尊感情の高まり、教職員の児童・生徒理解や指導方法改善意欲の高まり等の意識面の変化が見られたと報告されています。

瑞雲中学校、武蔵野小学校、つつじが丘小学校の3校の研究では、これからの時代を担う児童・生徒には変化の激しい社会を生きぬく力を育成し、未知の

問題に対して、他者と協働して解決していくことが求められていることを踏まえ、小中一貫教育のビジョンを「自立と共生」と定めました。そして、研究主題を「人とつながりよりよく生きる『瑞雲』の子と自立と共生をめざして」として研究を進めています。



プロジェクト会議の様子



現在、研究主題に基づき、小中一貫教育を進める上での課題について、3校の教員が①儀式的行事 ②体育的行事 ③文化的行事 ④学年・学級経営 ⑤児童会・生徒会活動 ⑥学校生活 ⑦不登校防止 ⑧地域とのかわり ⑨防犯、防災、交通安全 ⑩コミュニケーション ⑪授業デザイン ⑫授業ツール ⑬家庭学習 ⑭総合的な学習の時間 ⑮道徳の15のプロジェクトに分かれて義務教育9年間を見通した教育活動の開発を行っています。

プロジェクト会議は少人数構成のため、教員一人一人が課題解決のために主体的に意見を出し合うことで議論が深まっています。今後、3校で「つなげる」「そろえる」「つらぬく」をキーワードに各プロジェクトからの提案を受けて、準備が整った内容から具体的な実践を行っていきます。

なお、今後、瑞雲中ブロックの研究の成果と課題を受けて、改めて教育委員会として小中一貫教育の方向性について協議していく予定です。



教員の働き方改革

教員の長時間勤務がマスコミ等でも取り上げられています。

教員の勤務時間は、午前8時15分から午後4時45分までとなっていますが、文科省の調査では教員が一日に在校している時間は平均11時間以上となっています。昭島市教育委員会でもタイムレコーダーを全校に設置し、教員の勤務時間を把握しています。残業時間は月平均35〜39時間となっています。教員は調整手当が4%支給されていますが、法令により残業代は支給されていません。

このような現状から昭島市教育委員会は学校と連携し、教員の超過勤務を削減し、ワークライフバランスの実現に向けた取組を進めています。今年の6月から各学校で定時退勤日や最終退勤時刻（午後7時から8時まで）の設定などの取組を始めています。保護者・地域の皆様にもこれらの取組にご理解をいただき、学校へのお問い合わせや相談時間等にもご協力をいただきますようお願いいたします。



小学生英語チャレンジ体験事業・中学生英語キャンプ事業



昭島市では、子どもたちが外国人と楽しくコミュニケーションを図り、本場の英語を体験できるイベントとして、小学6年生対象の小学生英語チャレンジ体験事業と中学2・3年生対象の中学生英語キャンプ事業を夏休みに実施しています。

今年7月25日から27日まで八ヶ岳山麓で、国分寺市、東大和市と合同で行いました。

小・中学生が別々に、6人程度のグループを作り、AC（アメリカンカウンセラーという、訓練を受けたアメリカ人学生）と一緒に英語と身振り手振りを使った三日間を過ごしました。初めは緊張していた子どもたち

ちですが、遊びの中で体を動かしながら英語を話すことで次第に笑顔が増えていきました。子どもたちはアメリカのカーニバルを再現したゲームやダンスパーティーなどで外国の文化を体験しながら、英語の発音や会話を身につけました。

最終日はグループで練習した歌やダンス、劇を英語で発表しました。

子どもたちは、英語力だけでなく、国籍や年代を超えて交流する楽しさや新しい友だちを作る積極性などを学びました。

中学生海外交流事業派遣事業

昭島市では、国際理解教育の一環として、オーストラリア西オーストラリア州パースにある学校と相互交流を実施しています。今年度は、7月31日から8月8日までの日程で、昭島市の中学生15人がパース・モダン・スクールを訪れました。

滞在中は、同学校の生徒宅にホームステイをし、学校生活を送りました。学校では日本語クラスや体育、美術、ホスト生徒と一緒に授業等に参加しました。

休日、ホストファミリーと

買い物や観光に行き、楽しい時間を過ごしました。派遣生は初め英語が通じず苦労しつつも、異国での交流に大きな刺激を受け、一回り大きく成長して笑顔で帰国しました。



「昭島リトルリーグ」がアジア太平洋大会に日本代表として出場・準優勝を収める

5月に開かれた「インターミディエット全日本リトルリーグ野球選手権大会」で初優勝に輝いた昭島市の少年硬式野球チーム「昭島リトルリーグ」が7月に韓国京畿道華城市で開催されたアジア太平洋大会に日本代表として出場しました。

「昭島リトルリーグ」は決勝まで順調に進み、7月7日に強

豪の韓国代表チームと対戦。ナイターで行われた試合では残念ながら得点ができず2対0で惜敗となりました。しかしながら準優勝の成績を収めることができたのは非常に立派です。昭島市民全員で今後の活躍を応援していきましょう！

「未来をひらく」発表会を開催します

「青少年とともにあゆむ都市宣言」の趣旨に伴い、この宣言の精神を実践活動につなげていくための、小・中学生による発表会です。意見文の発表、英語スピーチコンテスト、海外交流の派遣報告会を行います。

● 第1部

第35回子どもたちの主張

意見文コンクール

● 第2部

第6回中学生英語

スピーチコンテスト

● 第3部

中学生海外交流事業

派遣報告会

◆ 日時 9月9日（土）

午後1時〜4時45分

◆ 場所 市役所市民ホール

中学校部活動夏季大会結果
(平成29年8月18日現在)

夏に開催されたスポーツ大会で、昭島市の中学生が、すばらしい成績を収めました。【敬称略／都大会個人ベスト8以上／関東大会出場／団体ベスト16以上】★関東大会出場者

- ▽柔道 (東京都中学校対抗柔道大会)
 - 男子個人81kg以下級 2位
 - ★岩田けんたろう (拝島中2年)
 - 女子個人40kg以下級 4位
 - 大塚 莠 (拝島中3年)
 - 男子団体 ベスト16 拝島中
- ▽剣道 (東京都中学校総合体育大会 剣道大会)
 - 男子団体 ベスト16 清泉中
 - 女子団体 ベスト8 ★清泉中
- ▽サッカー (東京都中学校総合体育大会)
 - 3位 瑞雲中
- ▽ソフトテニス (東京都選手権大会)
 - 男子団体 ベスト16 拝島中

▽水泳

(東京都中学校選手権水泳競技大会)
男子100m自由形 10位

★齋藤健太郎 (拝島中2年)

▽陸上競技

(東京都中学校総合体育大会)

- 男子共通走幅跳 7位
- 藤本 拓巳 (拝島中3年)
- 男子2年100m 3位
- 影山 雄翔 (拝島中2年)
- 男子共通砲丸投 6位
- 今井 武 (瑞雲中3年)
- 男子共通400m 7位
- 荒川 翔 (瑞雲中3年)
- (全日本中学校通信陸上競技東京都大会)
- 男子2年100m 4位
- 影山 雄翔 (拝島中2年)
- 男子1年100m 8位
- 杉野 辰磨 (拝島中1年)

▽バドミントン

(東京都中学校バドミントン選手権大会)
男子団体 ベスト8 福島中

▽吹奏楽

(第57回 東京都中学校吹奏楽コンクール)

金賞 昭和
※東日本学校吹奏楽大会出場

市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル2017に参加しませんか？

今年も体育の日に「市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル」を開催します。屋外種目と屋内種目を開催します。

- ・運動不足を感じている方
- ・スポーツ相手を探している方
- ・どんなスポーツか体験してみたい方
- ・家族や友達と一緒に体を動かしたい方
- など、皆で楽しい一日を過ごしましょう。

いずれの種目も事前の申し込みは不要です。参加費は無料です。詳しくは、広報10月1日号をご覧ください。多くの方の参加をお待ちしています。



◆雨天の場合は、屋外種目は中止
競技場

特別支援教育に関する講演会を開催

発達障害や特別支援教育についての理解を深めるため、講演会を開催します。

(入場無料／申込不要)

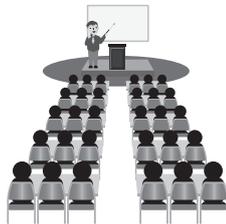
◆日時・内容
10月14日(土)

午前10時～正午

内容 「医療の視点からの保護者支援と教育機関との連携」

講師 吉野 邦夫 氏

◆場所 西多摩療育支援センター 小児科医
市役所市民ホール



制度の創設について

●平成29年度昭島市一般会計第1号補正予算(案)〈教育委員会関係〉について

(報告事項)

ほか1件

●平成29年度昭島市立学校学校評議員の委嘱について

(協議事項)

ほか15件

●(仮称)教育福祉総合センターにおける新図書館及び新郷土資料室の運営方針(案)に係るパブリックコメントの実施について

(報告事項)

ほか3件

●中学校自閉症・情緒障害固定学級の開設について

(協議事項)

ほか2件

●第7回定例会(7月20日)

(協議事項)

ほか2件

(報告事項)

ほか12件

教育委員会の動き

●第5回定例会(5月25日)

(協議事項)

●昭島市学校給食共同調理場整備基本計画の策定について

(協議事項)

●昭島市における給付型奨学金